

専用球技場候補地の概要（提案書から抜粋）

		亀岡市	京丹波町	京都市	城陽市	舞鶴市
住所		亀岡市保津町上中島	京丹波町豊田下川原166-1	京都市伏見区横大路下ノ坪	城陽市富野別所ヶ谷	舞鶴市字白屋地内
面積		128,000㎡	310,000㎡(西側:194,000㎡、東側:116,000㎡)	163,000㎡	200,000㎡	21,025㎡
位置		JR亀岡駅北側約250m	国道9号、27号交差点西へ約700m 府立須知高校西側及び東側隣接地	京阪電鉄淀駅 北東約1.6km 横大路運動公園内	JR奈良線長池駅 北東約600m 府立木津川右岸運動公園北側地域	JR東舞鶴駅北東約5km 青葉山ろく公園計画区域内、舞鶴工専隣接地
土地の形状・現在の利用状況		・農地(水田)として利用中	・西側は山林 ・東側は山林、町営グラウンドゴルフ場	・運動公園として供用中(野球場、体育館等) ・昭和50年までごみ埋立地として使用	・木津川右岸運動公園南側区域は24年度供用開始予定	・青葉山ろく公園計画区域内(未供用)
所有状況・取得計画		・公有地 ・民有地 ・地元自治会と協議予定	・公有地(府、町) ・民有地 ・民有地については、整備計画を策定、用地買収予定	・公有地(市)	・公有地 ・民有地	・公有地(国) ・都市公園として無償で譲り受け予定
造成の必要性		有	有	有	(約3.5haの切り土が必要な土地あり)	有
法令上の規制	都市計画法上の地域	・市街化調整区域	・白地地域	・市街化区域(工業地域)	・市街化調整区域	・市街化調整区域
	農振法等	・農業振興地域農用地指定	無	無	無	無
	森林法	無	・森林法上の届出、許可申請必要(1ha以上の森林伐採、開発の場合)	無	無	・森林法上の届出、許可申請必要(1ha以上の森林伐採、開発の場合)
	その他規制	・策定中の亀岡市景観計画において景観計画地区の「一般地区」該当		・都市公園法 ・廃棄物処理及び清掃に関する法律 ・屋外広告物禁止地域(市条例)	・都市公園法	・都市公園法
京都駅からのアクセス		・京都駅から亀岡駅:20分 ・駅から徒歩3分 / 合計23分	・京都駅から園部駅:44分 ・駅からバス25分、下車後徒歩1分 / 合計70分	・京都駅から京阪淀駅:22分 ・駅から徒歩16分 / 合計38分	・京都駅から長池駅:30分 ・駅から徒歩5分 / 合計35分	・京都駅から東舞鶴駅:90分 ・駅からバス20分、下車後徒歩10分 / 合計120分
自動車によるアクセス		・最寄りIC:京都縦貫自動車道亀岡IC ・最寄りICから所要約10分	・最寄りIC:京都縦貫自動車道丹波IC ・最寄りICから所要約10分	・最寄りIC:京滋バイパス久御山淀IC 名神高速道路大山崎IC ・最寄りICからそれぞれ所要約10分	・最寄りIC:京奈和自動車道城陽IC ・最寄りICから所要約10分	・最寄りIC:舞鶴若狭自動車道舞鶴東IC ・最寄りICから所要約10分
交通アクセス整備計画		・JR亀岡駅北口から駅前広場までのアクセス道路(整備済)を延伸し、メインアクセス道路を整備 ・H26に都市計画道路保津新国道線が完成予定、鉄道平面交差が解消され篠ICからのアクセスビリティが向上 ・宇津根橋から桂川右岸を経由するアクセス道路(計画幅員12m)を整備	・東側候補地と西側候補地までは既設歩道を利用(移動距離約700m)	・H25に京阪淀駅付近立体交差化事業による淀駅北側道線(歩行者、自転車専用)完成予定 ・伏見西部第五地区土地区画整理事業により付近に都市計画道路整備予定	・H28に新名神高速道路(城陽・八幡間)開通見込み ・城陽JCT、ICから国道24号、府道山城総合運動公園・城陽線経由で約2.5km ・新名神高速道路大津・城陽間整備時には約1km東にIC設置予定	・計画実現となれば、府道からの進入路拡幅が必要
インフラ	電気	・施設整備に伴い対応可能	・国道9号沿いに普通高圧線(2,000kw)敷設	・隣接する南部クリーンセンターのサーマルサイクル発電により供給中	・南側区域に一部供給	・市道舞鶴高専通線に普通高圧線(6.6kv)敷設
	ガス	・プロパンガスでの対応が基本	・都市ガス該当なし	・公園内は未整備(府道13号線に600mm管理設)	・プロパンガス使用を提案(都市ガス供給可能)	・未整備
	上水道	・幹線敷設済み、対応可能	・国道9号に150mm管理設	・公園内に75mmの給水管を引き込んでいる	・幹線が木津川右岸運動公園に接して整備済	・市道舞鶴高専通線に150mm管理設
	下水道	・下水道浄化センター接続済み	・浄化槽区域に位置(個別処理浄化槽設置必要)	・公園内に200mm管敷設済	・幹線が木津川右岸運動公園に接して整備済	・公共下水道認可区域外のため整備予定なし

## 専用球技場候補地の概要（提案書から抜粋）

	亀岡市	京丹波町	京都市	城陽市	舞鶴市
<p>周辺構想</p> <p>その他課題、アピールポイント等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・亀岡駅北土地地区画整理事業と球技場整備の一体的な推進により、機能的な交通動線の整備、うるおいある市街地環境整備、魅力的な関連商業・サービス機能の配置等により「スタジアムのあるまち」としてのまちづくりを推進</li> <li>・保津川かわまちづくりとの一体的な推進により、「共生ゾーン」等のうるおいある空間を積極的に確保、整備し、かわまちづくり全体とネットワークすることにより桂川（保津川）に新たな魅力を付加する施設として整備 自然と共生しエコで平安（安全安心なセーフコミュニティ）なスタジアムを目指す</li> <li>・本市は府の中央部に位置し、球技場の建設・運営による経済活動は府域の均衡ある発展に大きな効果を発揮</li> <li>・球技場誘致に向け市民主導で「京都・亀岡に大規模スポーツ施設を誘致する会」が発足、市をあげた熱意とホスピタリティの高い取組の推進が可能</li> <li>・当地は調和のある優れた自然的景観を有しており、景観と調和したデザインの球技場を設置することで亀岡ならではの京都らしい世界に誇れる景観を創出</li> <li>・当地は桂川の氾濫時には遊水機能を果たしており、この点に配慮した施設整備が必要</li> <li>・本市は近畿圏の中心にも立地しており、大災害に備えた防災拠点として際だった機能を果たすことが可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都縦貫自動車道丹波綾部道路に建設予定である丹波パーキングエリアに併設して一体的な地域拠点施設の建設を計画し、地域情報の発信、交流による活性化と施設利用による本地域への誘導を主な目的としている</li> <li>・新たな球技場整備により、府立丹波自然運動公園と一体となったスポーツクリエーションゾーンが誕生し、地域の子供たちがスポーツに直接触れることで地域に愛着と誇りと夢を持ち、次の世代に継承される</li> <li>・京都縦貫自動車道、第二外環状線も開通し、京阪神方面からもアクセスが容易であり、国道9号、27号、173号も通過するなど交通の要衝</li> <li>・球技場や駐車場整備には山林の利用が必須（町の8割が山林、平坦地がわずか）</li> <li>・府の中心に位置する本町に球技場が建設されれば、府北部と都市部の交流の場となり、また誘致をきっかけに隣接する府立須知高校の発展も期待</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京阪淀駅付近立体交差化事業に伴う側道や駅前広場の整備を実施、球技場整備に併せ駅周辺地域の更なる活性化を図る</li> <li>・京都市内、大阪方面からアクセスが容易</li> <li>・京都市内に立地することで安定した観客動員が見込める</li> <li>・都市公園施設整備であり国庫補助等の活用可能性あり</li> <li>・周囲に環境関連施設が多く、環境に配慮したエコスタジアムとして特色づけられる</li> <li>・園内の体育館は防災拠点としての機能を有している</li> <li>・整備に当たっては現有の野球場等の移転、新規整備が必要</li> <li>・ごみ埋立地であったことから工法上の工夫が必要</li> <li>・公園南端付近から園内へのアクセス路整備が必要</li> <li>・淀駅付近立体交差化事業、伏見西部第五地区土地地区画整理事業との調整が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木津川右岸運動公園整備に併せ、JR長池駅の橋上化、自由通路新設、駅前広場、また都市計画道路（幅員22.5m）を整備（H24供用開始）</li> <li>・周辺の山砂利採取跡地において、球技場と連携した土地利用を進める</li> <li>・新たな造成不要、周辺住民や環境への影響なし</li> <li>・京都サンガFCの公式練習場がありスポーツ活動が活発</li> <li>・球技場建設後は地域一体となった運営支援団体を設立</li> <li>・JR奈良線複線化をはじめ府南部の発展が期待できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青葉山ろく公園の未開設区域の整備及び府道高浜舞鶴線からアクセス道拡幅</li> <li>・計画規模に合わせたインフラ整備が必要、また計画地内の河川付け替え整備等が必要</li> <li>・既に供用開始しているエリアは総合公園として市内屈指の施設ストックがあり、多くの市民の利用に供しているため、隣接地に球技場が建設されれば球技場利用者にも有意義な時間を提供でき集客に繋がる</li> </ul>